

Plan

事業名	火葬場管理運営事業			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般 会計	4 款	1 項		3 目	事業1	138	事業2	277
担当部署	部	環境部			課	環境課			
総合計画体系	めざすまちの姿	5 調和のとれた便利なまち			基本計画	5-③快適な住環境をつくる			
事業の目的	最後のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行い、円滑な火葬業務の運営に努める。								
事業の概要	火葬予約の受付 施設、設備等の維持管理								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
平成30 年度	・火葬業務委託	12,183	0
	・その他維持管理費	7,265	0
		火葬場使用料	1,190
		埋火葬証明手数料	42
		霊柩車使用料残金	156
	合計	19,448	1,388

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H29実績	H30目標	H30実績	R1目標
事業の 評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性						
	有効性						
	効率性						

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の 方向性	維持	次年度	維持	新居斎場道路整備状況を見極めながら、閉鎖時期を決定する。

実施計画

(単位:千円)

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
・火葬業務委託			
・その他維持管理費			
3か年の合計事業費	50,118		

Plan

事業名	新居斎場管理運営事業			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	4款	1項		3目	事業1	138	事業2	278
担当部署	部	環境部			課	環境課			
総合計画体系	めざすまちの姿	5 調和のとれた便利なまち			基本計画	5-③快適な住環境をつくる			
事業の目的	最後のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行い、円滑な火葬・斎場業務の運営に努める。								
事業の概要	火葬予約の受付 施設、設備等の維持管理								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
平成30年度	・火葬業務委託	17,766	0
	・その他維持管理費	22,598	0
		火葬場使用料	38,954
		埋火葬証明手数料	166
		雑入	839
	合計	40,364	39,959

Check

成果指標	成果指標名(単位)				H29実績	H30目標	H30実績	R1目標
事業の 評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の 方向性	維持	次年度	維持	委託の方法について入出火葬場も含めて行う。 集約後を考え、火葬の枠について予約が分散するよう利用者に周知し理解を求める。

実施計画

(単位:千円)

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
・火葬業務委託			
・その他維持管理費			
3か年の合計事業費	104,904		

Plan

事業名	斎場整備事業			事業類型	ハード	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	4 款	1 項		3 目	事業1	138	事業2	279
担当部署	部	環境部			課	環境課			
総合計画体系	めざすまちの姿	5 調和のとれた便利なまち			基本計画	5-③快適な住環境をつくる			
事業の目的	新居斎場を利便性の高い施設とするため、斎場周辺の環境を整備する。								
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・新居斎場周辺道路の整備 ・地元からの要望事項の対応 								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
平成30年度	・用地交渉		0	0
		合計		0

Check

成果指標	成果指標名(単位)				H29実績	H30目標	H30実績	R1目標
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	工事担当課と連携し、定期的に工程会議を開催し、用地交渉等の徹底した進捗管理を行う。

実施計画

(単位:千円)

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
・用地交渉			
・修正設計	→		
・道路整備工事			→
・用地買戻し		→	
3か年の合計事業費	88,500		

Plan

事業名	し尿くみ取り事業費			事業類型	法定(裁量含む)	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	4 款	2 項		3 目	事業1	149	事業2	304
担当部署	部	環境部			課	廃棄物対策課			
総合計画体系	めざすまちの姿	5 調和のとれた便利なまち			基本計画	5-③快適な住環境をつくる			
事業の目的	し尿収集を効率的に進め、衛生環境の向上と公共用水式の水質保全を図る。								
事業の概要	市内汲み取りトイレの計画収集を実施し、衛生プラントへの運搬を円滑に実施する。 し尿収集量:1,515KL								

Do

事務事業評価 (単位:千円)

		事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
平成30年度	し尿収集運搬業務		127,008	21,711
	その他		1,056	0
	合計		128,064	21,711

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H29実績	H30目標	H30実績	R1目標
	汲み取り適正実施率(%) ※適正処理件数/申請件数			100	100	100	100
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など					
	必要性	A	汲み取り世帯は年々減少しているが、衛生環境を維持するために、今後も市民からの依頼に對し的確に対応する必要がある。				
	有効性	A	当面は現在の委託を維持してし尿収集運搬を行っていく。				
効率性	B	効率的なし尿収集計画の検討が必要である。					

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	衛生環境を維持するために、事業の処理方法の効率性を高めながら、今後も継続して事業を行っていく。

実施計画 (単位:千円)

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
し尿収集運搬業務	▶		
3か年の合計事業費	391,791		

Plan

事業名	し尿処理費			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般 会計	4 款	2 項		3 目	事業1	150	事業2	305
担当部署	部	環境部			課	廃棄物対策課			
総合計画体系	めざすまちの姿	5 調和のとれた便利なまち			基本計画	5-③快適な住環境をつくる			
事業の目的	し尿や浄化槽汚泥の処理を適切に進めるため衛生プラントの効率的な運営に努めるとともに市内の衛生環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第6条の2)								
事業の概要	衛生プラントの安全かつ効率的な管理運営を実施する。								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
平成30年度	設備点検整備、設備保守修繕	128,249	0
	合計	128,249	0

Check

成果指標	成果指標名(単位)				H29実績	H30目標	H30実績	R1目標
事業の 評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性							
	有効性							
	効率性							

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の 方向性	維持	次年度	維持	令和4年度までの包括委託実施中。令和5年度以降の包括委託及び修繕計画の策定が必要。

実施計画

(単位:千円)

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
設備点検整備、設備保守修繕	▶		
3か年の合計事業費	389,469		

Plan

事業名	環境保全調査指導事業			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続
予算科目	一般会計	4 款	3 項		1 目	事業1	151	事業2	306
担当部署	部	環境部			課	環境課			
総合計画体系	めざまちの姿	5 調和のとれた便利なまち			基本計画	5-③快適な住環境をつくる			
事業の目的	市民の健康保護及び生活環境の保全のため、環境調査を実施し、公害防止の早期指導を行う。								
事業の概要	市民生活の基本となる「環境」を保全するため、河川水質調査、騒音測定等の分析を行う。								

Do

事務事業評価

(単位:千円)

	事業内容と活動実績	決算見込額	内、特定財源
平成30年度	・自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託	2,322	0
	・環境測定水質調査業務委託(管理河川、河川通日調査、河川流域調査)	173	0
	その他	1,578	0
	合計	4,073	0

Check

成果指標	成果指標名(単位)				H29実績	H30目標	H30実績	R1目標
	水質汚濁の環境基準達成率(%)				100	100	100	100
事業の評価	判定	判定理由や課題、改善した点など						
	必要性	A	法に基づいた調査である					
	有効性	B	調査結果により環境対策を考えていく。					
	効率性	B	調査機器は高価であるため調査は委託業務である。					

Action

事業費				左記についてのコメント
今後の方向性	維持	次年度	維持	調査の必要性や精度を確認しつつ簡略化が可能であれば簡略化し経費を抑えていく。

実施計画

(単位:千円)

事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
・水質測定調査(管理河川・流域・通日・緊急)			
・騒音測定調査(自動車・環境騒音)			
・臭気測定調査(緊急)			
3か年の合計事業費	20,446		